

こんにちは、日本共産党です。いつものお力添えありがとうございます。私は市議会議員の定岡敏行ですが、さしせまってきました参議院選挙で訴えにうかがいました。どうかよろしくをお願いします。

こんどの選挙は、大変になるばかりの暮らしを守るためにも、憲法改悪の動きを押しとどめるためにも大切な選挙になっているのではないのでしょうか。

5000万件もの消えた年金、保険料をおさめていても、まともにもらえない。怒りが広がるのも当然です。安倍首相は「1年で解決する」といっていますが、10年も20年も昔の話を、自分たちが記録をなくしておいて、国民に“証明するものがなければダメ”、こんなことは許されません。日本共産党は、「可能性のある人すべてを対象にして調べる、なんらかの手がかりがある人には支給する」という立場で、いまがんばっています。

ところでみなさん。市県民税の通知が届いたことと思いますが、いかがだったでしょうか。昨年も5倍、10倍という住民税増税が押し寄せ、市役所に問い合わせや怒りが殺到しましたが、今年もまたたいへんな増税です。

昨年から続くこの庶民大増税の原因は、4年前の総選挙のときに、公明党が「基礎年金の財源にする」という理由で、所得税の定率減税を廃止する、高齢者の年金にかかる税金を増税すると提案し、自民党と一っしょに強行したことが始まりです。そのとき公明党は「年金は百年安心」と大宣伝したものでした。

ところが、庶民大増税はしっかりやられたけど、年金のこのめちゃくちゃぶりはなんなのでしょうか。どこが百年安心でしょうか。

史上空前の大もうけを続ける大企業や大金持ちへ巨額の減税をおこないながら、私たち庶民には、社会保障の切り捨て、増税おしつける。この自民党・公明党に“待った！”の審判を下す、そのチャンスがこんどの参議院選挙ではないのでしょうか。

どんな問題でも、間違った政治に正面から立ち向かい、国民の立場にたってがんばる確かな野党が、いまこそ必要です。どうか参議院選挙では、日本共産党を大きくのばしてください。

こんどの選挙のもうひとつ大事な争点は、安倍内閣が狙っている憲法改悪を許すかどうかです。この人たちの本音は、「二度と戦争はしない」、「そのための軍隊は持たない」・・・こういって世界に約束した憲法九条をとりはらい、アメリカと腕をくんで再び日本が海外で戦争をできるようにすることです。

だから若い子たちが戦争に進んでいくように、「戦前の戦争は正しかった」とか、「従軍慰安婦も軍の強制じゃなかった」などと、歴史さえ書き換えようとしているのです。愛国心を叩き込もうと教育基本法を変えたのです。アジアの国民やアメリカからも警戒の声があがるのは当然です。

こんな戦争への道を許していいのでしょうか。日本共産党は、あの戦前にも命をかけて侵略戦争に反対した政党として、憲法九条を守るために全力をあげてがんばります。

選挙が近づきマスコミの“自民・公明対民主党の戦い”という宣伝が始まっています。しかしみなさん。憲法を変えて再び戦争できる国をめざすという点でも、庶民に負担を強い消費税増税を考えているという点でも、自民党・公明党と民主党に大きな違いはないじゃありませんか。どちらが政権をとったとしても、これでは政治の中身を変えることはできません。

憲法改悪を許さぬ力、国民の暮らしを守る力＝日本共産党の議席を国会のなかにしっかり増やしておく、これがいま一番、大事になっているのではないのでしょうか。大きなご支援をお願いします。

国会で日本共産党の議席は、まだ充分ではありませんが、その議席の値打ちは他の政党に負けるものではありません。たとえば違法なサービス残業や偽装請負でも一貫してこれを追及、その違法性を国に認めさせ、この5年間だけでも5000を超える企業から850億円もの残業代を支払わせた。キャノンははじめ大企業に次々と、非正規雇用の正社員化をさせてきました。全国6,000にも広がった九条の会とも一っしょになって、憲法を守る激しい攻防の確かな力になっています。

みなさん。日本共産党は、全国一つの比例代表選挙で5議席獲得をめざしてがんばります。非改選議席とあわせて10議席以上になれば、党首討論に再びたつことができる。11議席になれば議案提案権ももてる・・・みなさんの声を国会に届ける力を2倍、3倍とすることができるのです。ぜひ、政党名で投票する比例代表選挙では、日本共産党、共産党とお書きください。選挙区は市谷尚三さんをよろしくをお願いします。

ご清聴ありがとうございます。